

ソフトテニス【会場地：北茨城市】 9/29(日)～10/2(水)



兄妹で国体優勝を目指す

かねこ れい
金子 怜さん 少年女子

「母や兄がテニスをしていたことで、年中の頃からテニスコートが遊び場だった」と話す金子さんは、EXILE好きの明るい高校生。練習は毎日、2か月に1回オフがあるぐらいだが、そんな貴重なオフでも、テニスをやりたくなるくらいテニスが大好きだ。得意なプレーはトップ打ちで、チャンスボールが来ると、軽快なフットワークから豪快なスウィングで打ち込む。きつい練習を耐え抜いているからこそ、下半身の強さと全身で振り抜く強さはトップクラスだ。課題は、メンタルのコントロール。ミスが続くと負のスパイラルに陥り、自分のプレーができなくなってしまうという。常に本戦を想定して、良いイメージを作り上げて練習や試合に臨んでいく。「自分の力がきちんと発揮できれば必ず勝てる!」と力強く語る。兄の金子大祐さん(明治大学3年)も有力選手で、兄妹そろって国体優勝を目指す。



特別競技

毎年開催される高等学校野球のことをいい、都道府県対抗の得点対象となりません。

高等学校野球(硬式：水戸市／軟式：土浦市) 9/29(日)～10/2(水)



高等学校野球は硬式と軟式の2種目が開催されます。硬式は、当該年度の全国高等学校野球選手権大会の準々決勝に進出した8チームと開催県の代表チームなど、12チームで開催されます。軟式は、当該年度の全国高等学校軟式野球選手権大会に出場したチームの中から選出した9チームに、開催県の代表チームを加えた10チームで開催されます。どちらもトーナメント方式の9イニング制で行われ、同点の場合はタイブレーク方式で勝敗を決定します。